# 磐梯山

噴火警戒レベルとは、噴火時などにおける危険な範囲や必要な防災対応を５段階に区分したものです。この図は磐梯山の噴火警戒レベル２及びレベル３の警戒が必要な範囲、規制位置、避難経路等を示しています。

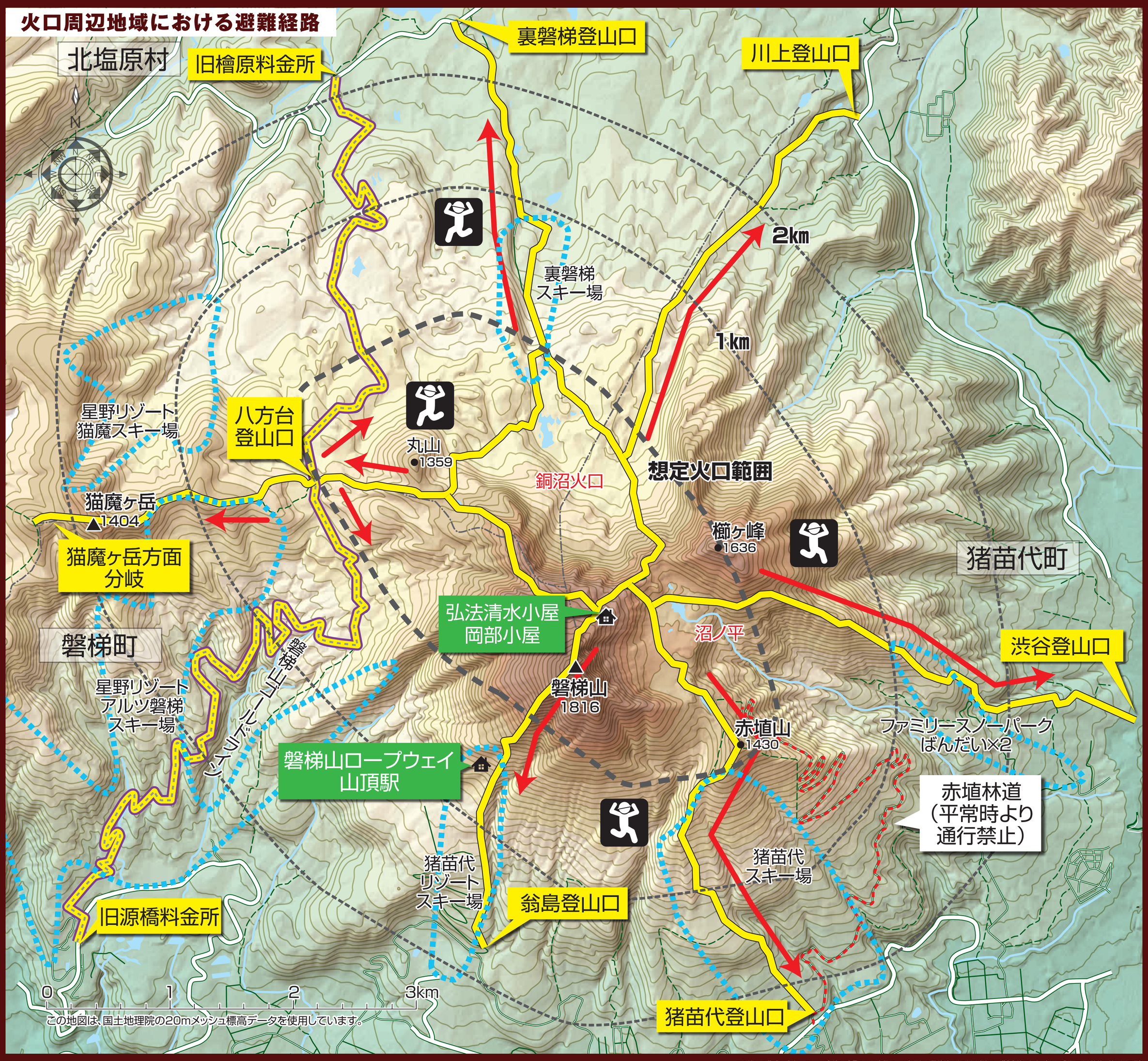
《警戒が必要な範囲》
レベル２（火口周辺規制）：想定火口から概ね１㎞
レベル３（入山規制）：想定火口から概ね２㎞

《登山道》
レベル２で通行規制

《磐梯山ゴールドライン》
レベル２で通行規制

スキー場：

## 磐梯山は突発的に噴火が発生する可能性のある活火山です。




この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000（地図画像）を使用した。（承認番号 平30情使、第1227号）

## 登山前の準備

**Step1** 入山前に登る山の情報を確認する。
気象庁HP
気象庁　火山登山　検索

**Step2** 登山時の装備・携行品を確認する。
タオル・マスク・ヘッドライト・懐中電灯・
大きめのリュックサック・ヘルメット・
携帯電話・携帯ラジオ・非常食・飲料水

**Step3** 登山届（登山計画書）を提出する。
提出先：福島県警察本部、登山口の届出箱
【登山届けの様式はこちら】
福島県警察本部HP
福島県　登山届　検索

## 登山中に心掛ける行動

- 火口付近の様子に気を付ける。
- 火口の位置と風向きに気を配る。
- 登山中も携帯電話や携帯ラジオから入る情報に注意する。
- 噴気孔や火山ガスの溜まりやすい窪地・谷に近づかない。
- 異常な現象（噴気、臭気、地割れ、有感地震など）を発見した時は、安全な場所まで下山し、地元市町村や警察、気象台に通報する。

## 登山中に噴火が発生したら

- 噴火の場所を確認し、直ちに火口から離れる方向へ避難する。
- リュックサックやヘルメットで噴石や火山灰から身を守るとともに、近くの山小屋や岩陰などの身を隠せる所に一時避難する。
- マスクや湿らせたタオルで口と鼻を覆い、火山灰や火山ガスの吸引を防ぐ。


連絡先一覧／磐梯山火山防災協議会

福島県庁 災害対策課 TEL 024-521-7194
会津若松市役所 危機管理課 TEL 0242-39-1227
喜多方市役所 危機管理課 TEL 0241-24-5221
北塩原村 住民課 TEL 0241-23-3113
磐梯町 総務課 TEL 0242-74-1223
猪苗代町 総務課 TEL 0242-62-2111
会津坂下町 危機管理室 TEL 0242-84-1533
湯川村 総務課 TEL 0241-27-8800